

伊勢市街と朝熊山を直結「参宮バス」 土日祝に運行



朝熊山展望台からの眺め

お伊勢参りをするのならば、ぜひとも訪れておきたい場所がある。伊勢志摩国立公園の最高峰、標高5555^mの朝熊山山上に建つ「朝熊岳金剛證寺

音頭で「伊勢へ参らば朝熊をかけよ、朝熊かけねば片参り」と唄われていたように、かつては伊勢神宮参拝後、金剛證寺に参るのが常だった。

(こんごうしょうじ)だ。古くから伊勢神宮の鬼門を守る寺として、神宮の奥之院とも称される臨済宗南禅寺派の寺院。伊勢

現代において、それを容易に実現してくれるのが、近鉄五十鈴川駅から金剛證寺・山上広苑までを、伊勢志摩スカイライ

ン経由で結ぶ「参宮バス」(三重交通)だ。

土日祝日およびお盆と年末年始限定で、1日5往復運行。おはらい町辺りから約20分で朝熊山へ行くことができる。運賃は片道730円。

山上広苑にある展望台には、標高500^m以上の高さから伊勢湾の絶景を大パノラマで楽しめる足湯や、「恋人の聖地(サテライト)」にも認定された「天空のポスト」など、見どころも豊富だ。